

平野小学校だより

# すむ瞳

教育目標

「至誠敬愛」の精神をふまえ、品位と  
判断力・実践力があり、かがやく瞳を  
もつ児童の育成  
－社会で通用する力をつけよう－

令和元年9月18日

No.7

発行者 重楽 吉美

## 後期を進めるにあたって

そろそろ田んぼのあぜや道路の路肩では赤い彼岸花（曼珠沙華）が目を引きようになります。校庭には赤とんぼが飛び交い、コスモスの花も咲き始めています。里の秋の風景が広がってきました。ここ平野では秋のくだものの収穫です。今年度も後十日で折り返しを迎えます。

今年度の学校経営運営ビジョンは、PTA総会時にお話させていただき、HPにも掲載しております。今年度は教育目標に向かって『保護者の皆様にもご協力いただきたいこと』を掲げさせていただいています。特に、○家庭での生活リズムづくり ○あいさつや言葉遣いについて話すこと ○家庭学習の点検と学習ボランティアへの協力について、引き続き後半もよろしく願いいたします。

また、昨年度の『学校教育アンケートにおいてご意見をいただいたこと』についても、「こどものため」に改善できることについては、行っているところです。（運動会の児童用テント、児童運動着についての調査、駐車場の件は市教委へ要望・・・等）全てについてできることばかりではありませんが、これからも課題意識をもって「子供のために」と『子供と向き合う時間を大事にすること』（教職員の働き方改革）を中心において見直し取り組んで参ります。

今後ともご協力ご支援をよろしく願いいたします。

お家の方々の顔を見つけ、見てもらっているとわかっている時の子供たちの表情は生き生きしています。低学年であればあるほどうれしさをいっぱいです。高学年の子供たちは、低学年と同じようには表しませんが、自分を見てもらえていることでの認められ感、本人にとっても大きな安心感と自信を育んでいると思います。

子供が目の中のこと、学校の授業であったり、家庭学習であったり、運動であったり、音楽であったり・・・に夢中になるには、子供にとって味方がいることがとても大切であると言われていいます。自分の味方がいることで、心から安心することができます。安心すると、子供は自ずと「自分が、今やらねばならないことができる」ようになるのだそうです。当たり前のことかもしれませんが、私たち大人が親として教員として、子供の味方になっていく、そんな環境を作りたいようにしたいです。

『今、子どもがやらねばならないこと』とは、“知識や技能を身につけること・人とともに生きていく方法を身につけること・社会で生き抜く力を持つこと”です。毎日やっている学校の授業や学習のことです。それがとても大切だと思っています。

## 授業参観・奉仕活動よろしく願いします－9月20日－

20日は、夏休み後最初の授業参観です。たくさんの保護者の方においでいただき、子供たちの様子をご覧いただきたいと思っております。また、日常子供だけでは手がまわらないところの清掃作業や校庭の除草を中心に、暑い中奉仕作業をしていただくこととなります。お世話になります。お家の方々の掃除をする姿を子供たちが身近に感じる事が、子供たち自身が清掃の大切さや施設設備をきれいに使うことを理解する近道につながっていくものと思っております。

## 受賞おめでとうございます

第73回福島地区小・中学校音楽祭  
第2部 合奏 銀賞 平野小特設音楽部

○第63回福島市民体育祭（9/15）信夫ヶ丘  
3年 女子 100m 高橋 愛 さん 2位  
6年 女子 800m 佐藤舞由子 さん 5位



校舎の窓から見えた虹



## 学校あれこれ

8月26日～30日「**中学校職場体験ドリームアップ事業**」が行われました。本校には、平野中学校の2年生今野さんと石井さんが来校し全学年に入って先生方の仕事について学んでいました。中でも最終日には、6年生に平野中学校の決まりや主な学校生活、学校行事について話をしてくれました。身近な先輩の話を6年生は真剣に聞いていました。印刷資料やプレゼン資料も作成し、自分たちで発表できる姿に感動したり、授業ノートや教科書を見せてもらったり、部活動の様子を聞いたりして、中学校への憧れをもつよい機会になりました。



9月3日～5日、2泊3日で**5年生の宿泊学習**が行われました。那須甲子青少年自然の家に宿泊し、1日目は茶臼登山とだるま絵付け、ナイトハイキング。2日目は野外炊飯と那須冒険ハイキング、キャンプファイヤー。3日目はなすかしオリエンテーリングでした。登山の終了間際に雨が降りましたが、後は何とか天候もち、全て活動できました。5年生は、宿泊活動の目標を達成し、自然の豊かさ（素晴らしさ、厳しさ等）を十分に味わったようです。



左から) 登山の様子、焼きそばできました、キャンプファイヤーの様子、所のつどいと食事の様子

9月11日～12日、1泊2日で**6年生の修学旅行**が行われました。1日目は、日新館での座禅体験、只見線に乗車しながらJR只見線満喫弁当を食べ、柳津町で赤べこの絵付け体験、圓蔵寺見学をしました。会津若松市内の温泉旅館に宿泊し、2日目は、会津若松市街地のフィールドワークを行ってきました。フィールドワークでは、班の友だちと協力し合って、計画を基にバスを使ったり歩いたり、おみやげを買ったり、昼食やおやつを食べたりしました。ゴールの県立博物館では疲れ気味でした。街中には他の小学校の6年生もたくさん散策しており、ちょっと緊張もしたようです。宿泊活動の経験を活かした修学旅行になりました。



左から) 座禅体験、只見線満喫弁当（只見線に乗って）、赤べこ絵付け、鶴ヶ城と飯盛山（フィールドワーク）

**陸上大会に向けての練習を頑張っています。**朝は特設陸上部のメンバーが練習をしています。昼休みや放課後は、福島市の陸上大会に出場する選手を中心に練習をしています。先生方もそれぞれの種目について、指導しています。大会に向けて頑張りましょう。6年生にとっては、小学校最後の体育大会です。



東京オリンピック・パラリンピック競技大会（TOKYO2020）を推進する教育の一貫として、「**昭和館巡回特別企画展福島展開関連東京オリンピック展示**」へ福島市立の全小学校が参加します。本校では、6年生が「総合的な学習の時間」でテーマとしていることもあり、6年生が作成した展示作品の中から、6学年全員の投票で選ばれた作品を提出しました。

10月17日～27日、とうほう・みんなの文化センターで展示されます。（本校は、福島市のオリパラ教育推進校に指定されています。右が展示される作品と作成グループメンバーです。）

